

スクール・ミッションの再定義とスクール・ポリシーの策定について

令和3年3月、学校教育法施行規則等の一部改正を受け、国は「設置者（東京都）が各高校に対し、各校の社会的な意義をスクール・ミッションとして示すこと」とし、各高校に「スクール・ポリシーを策定し、公表すること」を義務付けました。

そこで、東京都教育委員会と連携し、本校の歴史や伝統、地域の実情、期待される社会的役割、目指すべき学校像などを踏まえ、以下のようにスクール・ミッションを再定義いたしました。また、スクール・ミッションを踏まえ、3つの方針（スクール・ポリシー）を策定いたしました。

スクール・ミッション

校風や伝統を継承し、探究心をもって高校生活に取り組むことを通じて、深く幅広い教養の修得、自主・自律の精神の涵養、個性の伸長を図るとともに、規範意識と倫理性、感性と美意識、主体的に行動する力、バランス感覚、体力や精神力を総合的に高め、社会に貢献できる将来のリーダーにふさわしい人間を育成します。

スクール・ポリシー

《グラデュエーション・ポリシー 育成を目指す資質・能力に関する方針》

- ・自ら学び、考え、実践する態度や力を育成します。
- ・深く幅広い教養、規範意識と倫理性、体力と精神力を総合的に高めます。
- ・社会への関心、コミュニケーション能力、問題解決能力などを身に付けた社会に貢献できるリーダーを育成します。

《カリキュラム・ポリシー 教育課程の編成及び実施に関する方針》

- ・2学年までは全員がすべての教科を共通に学習し、幅広い教養を身に付け、3学年からは個々の進路や適性に応じて、多様な選択科目を履修し、進路希望の実現に必要な学力を身に付けます。
- ・各教科・各分掌が連携し、生徒の素質を伸ばし、希望進路の実現を図ります。
- ・総合的な探究の時間を中心に各教科で主体的で対話的で深い学びを実践します。
- ・部活動の時間も確保し、学業と部活動の両立を高いレベルで実現させます。
- ・ICT機器を活用した新たな学びを実践し、授業の効率化を図り、密度の高い授業を提供します。

《アドミッション・ポリシー 入学者の受入れに関する方針》

- ・校風や伝統を重んじ、自主・自律の精神を実践しようとする生徒。
- ・高い志を立て、その実現に向け、常に努力を重ねることのできる生徒。
- ・文武において切磋琢磨し、自己を高め、有為なリーダーを目指す生徒。